

研究課題名：申請課題名：がん遺伝子パネル検査の成功率向上を目標とした基礎的研究

1. 研究の対象

2016年4月～2019年3月に当院において5つの種類の腫瘍摘出術を受けられた方。
前立腺がん、膵がん、脂肪肉腫など軟部組織の肉腫、子宮体がん、肺がん

2. 研究目的・方法

がん遺伝子パネル検査は高額な検査ですが、必ずしもすべての患者さんの検体で成功するわけではありません。簡便に検体ゲノムDNAの品質を確認する技術も開発されていますが、実際に当センターの検体でどの程度がん遺伝子パネル検査の成功率と相関するのかはまだ分かっていません。今回は当センターで採取された上記5種の癌腫について、検体の品質確認を実施する検査と、がん遺伝子パネル検査の結果とを比較して、検体のゲノムDNAの品質評価が実際に可能なのかを検証します。

上記5種類の腫瘍を当院の病理科に保管されている標本をランダムに選抜し、薄切標本を作製したうえでゲノムDNAを抽出します。得られたゲノムDNAについて、検体の品質確認を実施する検査と、がん遺伝子パネル検査と同等の解析を実施し比較します。

がん遺伝子パネル検査の実施には次世代シーケンサーを用いますが、東北大学東北メディカル・メガバンク機構が管理する機器を利用します。機器から得られたデータはコピーを作成したのちに、機器の中のデータを削除します。解析結果は検査が成功しているか否かを確認できる指標のみを用い、遺伝子検査にあたる分析は実施しません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：病理組織検体から得られるゲノムDNA

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 村尾 知彦

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022-384-3151 (代表) (内線 973)

研究責任者：

発がん制御研究部・部長 安田 純

連絡先：

〒981-1293

名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

022-384-3151 (内線 910)

電子メール：jun-yasuda@miyagi-pho.jp, jyasuda@megabank.tohoku.ac.jp